



ゴロスケ報々



どんぐりを食べているね
ほがくになに
食べてるの？

木の花や実を食べたり
木をかじって樹脂をなめるんだよ

●森の交流会（望年会）●

友の会行事のお知らせ

昨年は、森のボランティアまつりを兼ねて一般の人を対象に実施しましたが、今年は例年のように、会員を対象とした望年会を行ないます。

日時 12月23日（金）〔天皇誕生日〕 9:30~14:00 （雨天実施）

集合場所 センター前

会場 炭焼き小屋

持ち物 お弁当・飲み物・お椀・お箸・コップ・ビニール袋・軍手

実施内容 （餅つき・豚汁・焼き芋・ゴミハイ・PJ活動発表）

①餅つき・豚汁・焼き芋スタッフ以外の方は、日頃の活動場所である園内のゴミ拾いハイキング〔1年間の感謝を込めて約60分〕

②12:30~13:30は、自分で搗いた餅と、美味しいトン汁や焼き芋を食べながら、森で活動しているボランティア仲間と森の交流の輪を広げましょう。

⇒ ピクニック広場で、各PJによる日頃の活動の一部を発表して頂きます。

*今年は注連飾りを行ないません。

参加受付 当日9時、センター前の受付まで

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

事務局からのお知らせ

●11月定例会報告●

H23. 11. 20 (日) 13:00~15:30

出席者 中里 (議長)、関根 (記録)、山口、秋元、平野、青木、落合、高橋、井川、森R

1. 各行事ならびに、各PJの活動報告・予定を確認いたしました。
2. 森のボランティアまつりについて
10月23日(日)に実施した「横浜自然観察の森友の会ボランティアまつり」には、一般参加者24名 会員31名 環境創造局1名 の計56名が参加しました。
3. 望年会について
 - ・予定日時 12月23日(金) 9:30~14:00
 - ・会員同士の交流を図るため、12:30~13:30の時間帯に各PJの活動を発表することになりました。
 - ・ゴミハイも例年通り実施することになりました。
 - ・当日の役割分担を調整しました。
4. ZFCより
 - ・クヌギの林斜面にて、野鳥営巢用の立ち枯し木の調査を行ないますので、各PJの参加をお願いします。(11月26日/12月3日13時より)
 - ・4月に行なわれるスプリングフェアを、各PJの活動をアピールする場として活用して頂きたい。(友の会全体のPRの場として)
5. 栄区主催の「水辺・緑地管理団体交流会」にはZFCの片岡さんが参加します。
6. センターより
 - ・9、10月の森づくりボランティア養成講座にご協力頂きありがとうございました。
 - ・三島Rが10月末で退職されました。
 - ・工事関係
 - 森の家側入り口~炭焼き小屋付近迄の未舗装区間を舗装します。(1~3月)
 - 霊園口の斜面の植生を改善するため一部伐採を行ないます。
これに伴い11月20~25日の間(23日除く)一時通行止めになります。
 - ・長倉町入口付近は、一部伐採し見通しを良くしました。
(以前この付近でボヤが有り其の対策として実施)

<次回の定例会>

日時：1月15日13:00~ (第3日曜日)

場所：上郷森の家ミーティングルーム

議題：各PJ活動状況他

(定例会はどなたでも参加できます。)

●ゴロ報の発送をしませんか?●

ゴロ報の会員への発送は、プロジェクトや事務局に所属する会員が中心になって行なっています。

「友の会の運営に興味があるけど、どうやって入れればいいかわからない」

「何か手伝いたい」

「事務仕事なら任せろ」

という方、ぜひ一緒にやりませんか?

二ヶ月に一度、「森を守るボランティア体験」の日の午後にやっています。気軽にどうぞ。

次回の発送作業 (担当：PJ-STRIX & 森の案内人・ハンミョウの会)

日時：2/19 (日) 13:00~ (1~2 時間程度)

場所：上郷森の家ミーティングルーム

●11月理事会報告●

日時 2011年11月20日(日) 9:30~12:10

出席者 青木、秋元、落合、小杉、志釜、関根、中里、平野、村松、山口(議長)、
尾崎R、渡辺R、石鍋R(欠席:漆原、佐野、篠原、中塚、藤田)

議題

1 センターより

<放射性物質関連>

- ・市からの通知(乾シイタケ廃棄、草木灰の堆肥活用禁止・廃棄、木炭・木酢液の使用販売ガイドライン策定中)
→生シイタケは対象外だが一般向けには使用しない。活動用は放射線の可能性を周知し自己責任で使用する。
→当面は3.11以前の製作かつ屋内保管の薪炭等を使用し、発生材の活用は行政の指示を待ち休止。
- ・園内17ヶ所の空間線量(地上1cm・50cm)は公表のとおり基準値以下で安全。
→活動計画に影響ある落ち葉、土壌等の測定と取扱基準、円海山域活動箇所の測定の至急対応を市へ要請する。

<工事関連>

- ・センター改修本体工事は順調。5月オープン見込み。新拠点施設の活用策を各PJ等と相談する。
- ・1~3月に園路舗装(森の家口~センター方面)工事。他、園内改修必要箇所を挙げてほしい。

<安全管理>

- ・園内ベンチは製作の安全基準化が困難なため市が擬木埋込式を設置する。
- ・ZFC土曜日活動再開。水曜日の準活動日は管理責任上見合わせたい旨要請あり、了承した。

2 中間報告

- ・事業は当初計画どおり、会計は工事閉鎖に伴う収入減だが支出抑制により均衡、不足なし。

3 次年度事業方針

- ・次期中期計画(13~15年度)策定作業、新施設活用を検討する。各PJ等の次年度計画は12/20までに提出。
- ・定期総会4/8(日)13:00~予定。

4 安全管理

- ・ZFC活動再開(「行動指針」「作業基準(4項目)」を継続的にメンバーに周知しながら担当R立会の土曜日活動を再開)
- ・ZFC勉強会(第3土曜日午後:保安全管理計画関連)に他PJ等も参加し情報交流を進める。
- ・安全細則のうち重複する項目(7条5項)を削除。
- ・台風被害復旧完了。霊園口階段付近の斜面保全のため一部高木伐採予定。

5 利用推進会議

- ・2/11(土)予定。

<次回理事会>

日時 1月15日(日) 9:30~12:00

場所 上郷森の家ミーティングルーム1

- 議題
- 1 次年度計画
 - 2 総会準備
 - 3 利用推進会議(後期)
 - 4 安全管理
 - 5 その他

森に響く笑い声

「ホッホッホッホッホッホッホッホッホッ」

夜、森の中を歩いていると、だんだんと大きくなる笑い声のような声を聞くことがあります。初めてこの声を聞く人や、声の主を知らない人は「いったい何の声だろう!?!」と思うのではないでしょうが。

実はこれ、フクロウの声なんです。

フクロウというと、「ホーホー、ゴロスケホーホー」という鳴き声が有名ですね。「奉公、ボロ着て奉公」という聞きなしを覚えている方も多いと思いますが、フクロウはこの他にもいろいろな声で鳴くことが知られています。

手元にある資料などで探してみると、16種類の声を通訳できるという記述や、オスとメスのエサの受け渡しにかかわる鳴き声を28種類記録して記載しているものもあります。

実際、夜の調査で、「ホーホー、ゴロスケホーホー」と鳴く声に対して、「ウギャー、ウギャー・・・」と別のフクロウが鳴く声も聞かれます。

夜の森では目が利かない分、耳が敏感になりいろいろな音や声を聞くことができます。

でも、フクロウの鳴き声が「ホーホー、ゴロスケホーホー」だけだと思っていると、せっかくのフクロウとの出会いを逃してしまうことにもなりかねませんね。

みなさんもフクロウのいろいろな鳴き声を覚えて、夜の森に出してみませんか。

PJ-STRIX 秋元文雄

友の会活動報告

●みんなでバードウォッチング●

“いきもののにぎわい”を確かめに、もりに来ませんか？

★10月9日 見聞きした鳥★

トビ、ハヤブサ、コジュケイ、キジバト、コゲラ、ツバメ、ヒヨドリ、エナガ、シジュウカラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス

その他：ヤマアカガエル、ヒミズ（死骸）、タイワンリス

参加者27名、スタッフ8名

次回のお知らせ

日時：2/12（日）

9：00～13：00

受付：モンキチョウの広場に集合
どなたでも

★双眼鏡の貸し出しあります

今日の見所は低地に移ってきたモズ、渡り途中のエソビタキやキビタキ。ところが、まったく姿を現さないどころか、声も聞こえず。どうしちゃったんだろう。他の鳥も少なく、結局12種類と今年最低の記録となってしまいました。それでも、関谷の見晴らしで見たハヤブサ。かっこよかったですねー。

（鳥のくらし発見隊・中里）

●友の会ボランティアまつりの報告●

「第2回横浜自然観察の森友の会ボランティアまつり」の実施報告

10月23日に、友の会がどのようなボランティア活動を行なっているのかを、一般の方に知っていただき、自然を愛する仲間を増やすことを目的とした「第2回横浜自然観察の森友の会ボランティアまつり」を昨年に引き続き実施致しました。

先日まで雨模様でしたが、当日は天気が回復傾向にあることから、実施に踏み切りました。39名の事前申込者の内24名の方に参加して頂き、会員31名・環境創造局1名の計56名の参加となりました。

リニューアル友の会紙芝居により幕を開け、森の畑で秋の野菜の収穫を体験して頂いた後、3グループに分かれてツアー形式で、7か所のPJ発表を回り、お昼タイムの時に、収穫した野菜の福引で盛り上がり、13時に無事終了しました。

当日の天気が前日の18時の時点では降雨確率が50%前後ではっきりしなかったため、事前申込者の方でも不参加とされた方がいらっしゃったようですが、会員の方の熱意で、友の会のボランティア活動発表については、大変評判が良かったようで、友の会会員へ結びつくことを期待しています。

今回のPJの発表メニューは、会員の方が他のPJの内容を見る機会がなかったため、12月23日の友の会望年会において、会員同士の交流を図る観点から再現できるメニューについては実施の方向で進めています。

来年度も、友の会ボランティア活動を一般の方に知っていただくよう、ボランティアまつりを実施したいと事務局では考えておりますので、今回発表できなかったグループも是非日頃のボランティア活動を発表して頂き、自然を愛する仲間を増やしていきましょう。

事務局 平野



●定点カメラで動物調査●

今年は、この活動の4年目でした。正式な集計はまだなのですが、どうも、今年は、今までで一番、撮影された動物たちの写真が少ない年のようです。そういう変化をモニタリングするための調査なのですが、やはり、撮影数が少ないのは、少し寂しいものです。動物の数が年によって増えたり減ったりすることは、自然の中では普通に起こるものですので、来年は増えることを期待します。

活動は、5月～12月の第2土曜日10～12時です。冬は、木の葉が落ちて日の光が林の中に差し込むため、その光に、カメラが間違えて反応してしまうので、定点カメラの設置ができません。カメラも活動も、しばし休憩です。また5月になったら再開します。来年度は、新しくなったセンターでの写真展も企画中です！（担当：事務局）

YUNIS OKOHAMA NATURE SANCTUARY News 12

横浜自然観察の森・自然観察センターだより

2011年 12月号

研修のご報告

NPO 講座

伝えるコツ in 湘南

～広報カススキルアップ～

11月22日、藤沢市市民活動推進センターにて、NPO・NGOで活動する人を対象とした広報講座を受講してきました。5時間の講義とワークを通して、広報の戦略の考え方や、広報媒体（チラシやHP）のレイアウト、他団体との違いの出し方などを学んできました。その内容を、ほんの一部ですが、お伝えしたいと思います。

魅力的なキャッチコピーを考えよう！

イベントのタイトルなど短い言葉で注目を集めたいときの考え方のコツです。

横浜自然観察の森の「いきもののにぎわいのある森づくり」を例にとって、要点をご紹介します。

生物多様性の保全を目指した森林管理に 取り組んでいることを伝えたい！

- まずは、活動の内容を整理してみる。
 - ・何をやるか？→生物多様性の保全された森づくり
 - ・誰への呼びかけ？
 - 大人だけでなく子どもにも伝えたい
 - ・どんな雰囲気になりたい？
 - 親しみやすいイメージ

- 整理した項目をもとに、言葉を考える。
 - ・生物多様性をイメージできる言葉を考えよう。
 - ・小学校低学年でわかる言い回しにしよう。
 - ・「ひらがな」で柔らかいイメージにしよう。

…そして完成…

「いきもののにぎわいのある森づくり」

もっとこだわるなら…

- ・13文字以内だと、覚えてもらいやすい。
- ・あたりまえのことを「お！」と思わせる言葉。

その他、詳しい資料をご覧になりたい方は、大久保までお声かけください。(大久保 香苗)

ボランティアさん ありがとうございます

- 10/29 平野さん(事務局)
森づくりボランティア養成講座への協力
- 10/29 秋元さん(PJ-Strix)
講座のご紹介
- 11/10 大浦さん(カワセミファンクラブ)
本の寄贈
- 11/13 鳥のくらし発見隊のみなさま
カワセミファンクラブのみなさま
にぎわいの森の鳥類調査
- 11/13 鳥のくらし発見隊のみなさま
センター主催行事への協力
- 11/19 片岡さん(雑木林ファンクラブ)
絵本の寄贈
- 11/19 武田さん(雑木林ファンクラブ)
パソコンの設定等相談
- 12/10 小杉さん
センター主催行事への協力
- 11月末と12/14 鬼塚さん(雑木林ファンクラブ)
炭などの調査への協力

年末年始のごあいさつ



今年も大変お世話になりました。
恒例となりましたレンジャーの1年を
ふりかえった漢字一文字をご紹介します。ただ
き、年末のご挨拶とさせていただきます。

尾崎 「多」多くの多様なことに取り組みました。
森 「森」盛りだくさんの年で
苗字も森になりました。

石鍋 「駆」駆け抜けた年でした。
宮武 「改」施設改修や改善に取り組みました。
大久保 「寒」プレハブ生活

寒さに耐えられるか！？
瀧本 「挑」次のステージへ挑む決心をしました。

新しい年も、ご支援のほど何卒よろしくお願い致します。(尾崎 理恵)

おぼえていますか？

～みんなで考えた！森の将来像「保全管理計画」についてのとくみ④～

前号 10月号では、各ゾーン（エリア）の管理計画を実施して良く上でのポイントについて掲載しました。今月号では 2006 年より調査・管理を実行している「にぎわいの谷」について詳しくご説明していきます。

※にぎわいの谷概要は 2011 年 8 月号のゴロ報参照

にぎわいの谷の目標は…「明るい林」。調査した結果を元に、生きものに配慮しながらアオキやササ等を刈り、明るい雑木林にしていくことが決まりました。

明るい林にしていくために、ササやアオキを刈る。
その後の調査で
・カラスザンショウ
・アカメガシワ
・コクサギなどの落葉樹の実生が確認されました！毎年出てきた実生を残し周りの草を刈る管理を行い、現在は 1m ぐらいまで成長中！

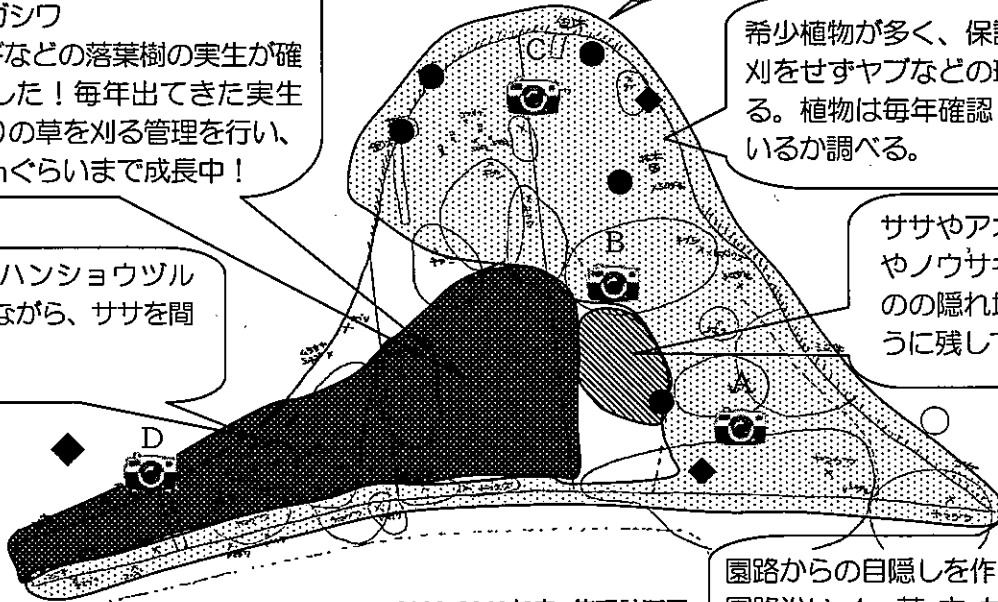
自然に水がわき出ている崖。水が乾かないように木や草は管理せず湿った環境を維持している。

希少植物が多く、保護をするために草刈をせずヤブなどの環境を維持している。植物は毎年確認し、環境が適しているか調べる。

ササやアオキはタヌキやノウサギなどいきもの隠れ場所となるように残している。

シロバナハンショウヅルに注意しながら、ササを間引く。

園路からの目隠しを作るため、園路沿い 1m 草・木・ササは残しておこう。



2009-2010年度 管理計画図

にぎわいの谷基本&生きものデータ

場所：ミズキの道 3 番付近

植物数：140 種以上 (2009)

希少種：●シロバナハンショウヅル

○アカショウマ

◆サイハイラン

鳥類：年間通し 18 種 (2010)

チョウ・トンボ類：20 種 (2010)

📷 哺乳類定点カメラ調査結果 (2009 冬)

A 地点：ノウサギ・アライグマ・タイワンリス等

B 地点：タヌキ・ノウサギ・ハクビシン等

C 地点：シメ・シロハラ・アオジ・クロジ・ウソなど

D 地点：ノウサギ・コジュケイ・シロハラ

📍 現状維持

希少植物や生きものに配慮し
自然植生を活かす

📍 明るい林に移行

優先しているアオキやササを刈り、明るい林にしていくための管理をしている

📍 検討箇所

管理するか検討している場所

※「にぎわいの谷」は明るい林を目指して、友の会の皆様のご協力を得て順応的管理を行っています。

10月号に掲載した、留意点を踏まえて実践していきます。

(文：もり はつえ)

【年末年始のお休み】12月28日から翌年1月4日までセンターは休館です。来年もよろしくおねがいいたします。

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org <http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

行事スケジュール 12月～2月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

※今後、余震、計画停電等の影響により開催時期等変更が生じる可能性があります。事前に観察センターまでお問い合わせください。

●季節行事●

●森の交流会（望年会）

12/23（金・祝）9：30～14：00
雨天実施

対象：友の会会員

受付：当日、炭焼き小屋の受付まで

持ち物：お弁当・お椀・飲み物・お箸・コップ・ビニール袋・軍手

担当：事務局 →1ページ参照

■にぎわいの森を歩くバードウォッチング

日時：1月8日（日）9：00～13：00

雨天：室内で鳥のスライドとお話。

対象：どなたでも。定員なし。

申込：不要。当日モンキチョウの広場へ。

担当：自然観察センター

■冬のはらっぱ探検隊

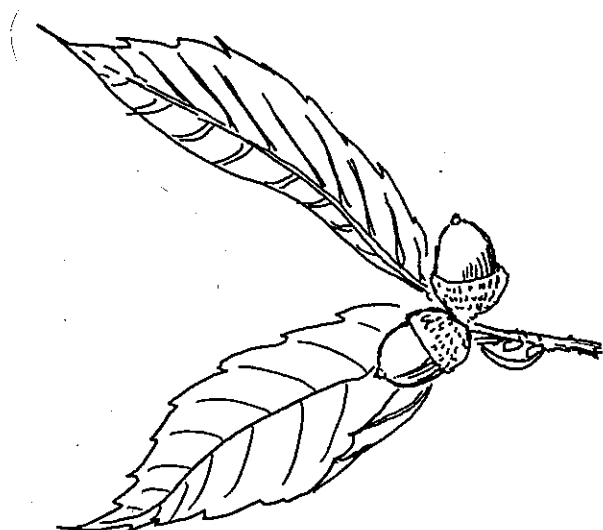
日時：1月21日（土）10：00～15：00

雨天：29日（日）に延期。

対象：小学生とその保護者40名（抽選）。

申込：事前申込制。締切1月4日必着。

担当：自然観察センター



●定例行事●

★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜

～友の会の目的や活動内容の紹介とルールを～
2/19（日）9：30～12：30

受付：直接、上郷森の家ミーティングルーム1へ

対象：どなたでも 雨天催行

*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

●季節の森を歩こう（園内の自然案内）

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～
1/9（月・祝）・2/5（日）

1回目11：00～ 2回目13：00～

受付：30分前から モンキチョウの広場にて

対象：どなたでも

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●みんなでバードウォッチング（野鳥観察）

～のんびり楽しむバードウォッチング～
2/12（日）

9：00～13：00 雨天中止

受付：モンキチョウの広場にて 対象：どなたでも

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう

～自然をテーマにした絵本づくり～

1/18（水）・2/15（水）

10：00～12：00 絵本製作

受付：森の家フロント 対象：どなたでも

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●自然と遊ぼう（園内の自然案内）

～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～
1/28（土）・2/25（土）

1回目13：00～ 2回目14：00～

受付：30分前から モンキチョウの広場にて

対象：子どもから大人までどなたでも

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜（12月を除く）

発行日 2011年12月18日

発行 〒247-0013

横浜市栄区上郷町 1562-1

横浜自然観察の森友の会

電話 045-894-7474 FAX 045-894-8892

郵便振替 00240-1-59172

年会費 大人 2000円 小中学生 600円

http://www.geocities.jp/yns_tomo/

E-mail: yns_jimu@yahoo.co.jp

【この会報は、友の会ボランティアによって作られています】

《全頁無断転載を禁じます》

次回：原稿締切1/21（土）、発送2/19（日）（担当：PJ-STRIX&森の案内人・ハンミョウの会）